

神奈川県卓球協会財政検討委員会
報告書と提案書

平成30年12月16日(日)

財政検討委員会委員

- 1、代表 山田 貢 名誉副会長（前総務担当副会長）
- 2、副代表 河原 智 副会長
- 3、委員 松本 益雄 副会長
- 4、委員 市川 政男 副会長
- 5、委員 柏木 眞子 副会長
- 6、委員 鈴木 一 理事長
- 7、委員 加賀谷 修 事務局長
- 8、委員 永島 猛 財政部長
- 9、委員 小川 道男 常任理事
- 10、委員 山田 一志 常任理事
- 11、委員 岸田 晃 常任理事
- 12、委員 嶋野 智文 常任理事
- 13、委員 大笹 久夫 常任理事
- 14、委員 丸山 茂樹 常任理事

以上 14 名

※ 平成 30 年 4 月までは、岡野前副会長・渡辺良雄常任理事も委員であった。

財政検討委員会 経過報告

委員長 山田 貢

副委員長 河原 智

第1回委員会 3月7日 18:00～ 秩父宮体育館

委員顔合わせ

財政検討委員会の目的（多角的な議論を展開した）

今後の委員会の方向性について（財政困難になった原因は何か？）

第2回委員会 3月29日 18:00～ 秩父宮体育館

一般会計（年間の運営）の収入・支出の動向を探った。

事務局設置・事務局運営に関する費用について質疑応答。

第3回委員会 6月14日 18:00～ 秩父宮体育館

一般会計（年間の運営）の収入減、支出増の原因を究明

事務局運営の節約できる点の検討

節約に努められる項目の検討

第4回委員会 6月27日 18:00～ 秩父宮体育館

一般会計（年間の運営）の収入減、支出増の変化と推移確認

事務局設置による支出増と支出減の項目と金額

今後、予算建てして協会発展の為に改善されるべき点の検討

第5回委員会 7月20日 18:00～ 秩父宮体育館

協会発展の為に改善すべき点の検討と改善すべき点の予算総額の決定

改善すべき点の予算総額の決定に対して捻出方法について

今後、20協会・3連盟への理解を求める方法について

第6回委員会 11月2日 18:00～ 秩父宮体育館

企画委員会に提案として出す結論を導き出した。

※以上の結果を、11月12日（企画委員会）11月19日（常任理事会）

12月16日（全体会議）を経て神奈川県卓球界全体の承認をとる事で決定したい。